

# 【脳卒中 作業療法 初期評価チェックリスト完全版】

## 1. リスク管理・全身状態

- バイタルサイン: 血圧(BP)、心拍数(HR)、SpO<sub>2</sub>、体温。離床・動作時の変動。
- 意識レベル: JCS/GCS。指示理解、指示への従命。
- リスク管理: 離床制限の有無、点滴、心電図モニター、バルーンカテーテル、ドレーン。
- 既往歴・内服: 心疾患、糖尿病、抗凝固薬(ワーファリン等)の服用。
- 栄養・耐久性: 低栄養(Alb値等)の有無、リハ後の疲労感、夜間の睡眠状況。

## 2. 神経学的所見・心身機能

- **BRS**(上肢・手指・下肢): 各ステージの確認。連合反応の有無。
- 筋緊張(**MAS**): 特に上肢屈筋群、下肢伸筋群の痙性。
- 感覚機能: 触覚・位置覚(麻痺側・非麻痺側)。
- 関節可動域(**ROM**): 肩関節(亜脱臼)、前腕・手関節、足関節(尖足)。
- 疼痛: 肩手症候群の予兆(発赤・腫脹)、視床痛、健側の過使用による痛み。
- 浮腫: 麻痺側上肢・下肢のむくみの程度。

## 3. 高次脳機能・精神心理面

- 全般性注意: 集中力の持続、注意の散漫さ。
- 半側空間無視(**USN**): 左側の見落とし、頸部の右方偏位。
- 失認・失行: 道具操作の誤り(観念失行)、着衣の混乱(着衣失行)。
- 認知機能: HDS-R または MMSE。
- 病識・心理: 麻痺への認識(否認・過信)、うつ傾向、リハ意欲。

## 4. 基本動作・バランス

- 寝返り・起き上がり: 介助量、非麻痺側の効率的な活用。
- 端座位保持: 静的(安定性)、動的(前後左右へのリーチ)。
- 立ち上がり・立位: 荷重の左右差、努力性の有無、立ち直り反応。
- バランス指標: BBS/TUG。

## 5. ADL・セルフケア(FIM視点)

- 食事: スプーン・箸、食器の固定、嚥下(むせ)、咀嚼。
- 整容: 洗顔、整髪、歯磨き、髭剃り、化粧。
- 更衣: 上衣・下衣の着脱。袖を通す順序、ボタン操作。
- 排泄: ズボンの上げ下げ、お尻の拭き取り、ナースコール操作。
- 移乗: ベッド⇄車椅子(プレーキ・フットサポート操作の安全性)。

## 6. 環境・個人因子(生活背景)

- 発症前の生活: 職業、家庭内役割、趣味、大切にしている日課。
- 住環境: マンション/戸建て、段差、階段、トイレ形状、手すり、浴室の仕様。
- 家族背景: キーパーソン、主介護者の健康状態、介護力の有無。
- 本人・家族の要望: 最終的な退院先の希望、復職の意思。自動車運転。